



納税意識の向上に貢献 令和元年度納税表彰式

11月13日、納税表彰式が行われ、川出 孝明(円城寺・中)さんが岐阜南税務署長表彰を、川出一彦さん(円城寺・右)と岩村 雅人さん(門間・左)が岐阜南税務推進協議会長表彰を受彰されました。川出 孝明さんは岐阜南青色申告会副会長として、川出一彦さんは岐阜南青色申告会青年部会副会長として、長きにわたり、青色申告の普及・拡大に多大な貢献をされました。岩村 雅人さんは岐阜南法人会青年部会副会長として、税の普及活動に積極的に従事し、税務行政の円滑な運営に貢献されました。



身近に感じよう 介護のこと 第6回羽島郡介護の日フェア

11月17日、笠松中央公民館で介護の日フェアを開催しました。

ドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。」の上映会のほか、介護や認知症に関する体験・展示ブースも用意され、多くの方でにぎわいました。

ブースでは、認知症の簡易チェックや歩く力のチェックなども行われ、認知機能や運動機能の状態を把握したり、理学療法士からアドバイスを受けることができ、認知症や介護に関する理解・関心を深める機会となりました。



教育や体育の振興・発展に貢献 令和元年度羽島郡二町教育功労者表彰式

11月20日、岐南町中央公民館で、羽島郡二町教育功労者表彰式が行われ、笠松町からは、林明彦さん(松枝小学校教頭・左から2人目)、長谷川 由美子さん(松枝小学校教諭・左端)、木村 由紀さん(下羽栗小学校教諭・右端)が受彰されました。受彰者の3人は、20年以上にわたり郡内の小・中学校に勤務し、教育・体育の振興発展に多大な貢献をされました。また、林さんは、教育委員会において社会教育の振興にも貢献されました。



学生の参画でまちに「にぎわい」を 包括的連携に関する協定 締結式

11月22日、岐阜聖徳学園大学・岐阜聖徳学園大学短期大学部と包括的連携の協定を締結しました。

岐阜聖徳学園大学は、柳津と中鶉のキャンパスを拠点に教育・研究活動を展開され、これまでも教育関連の分野を中心に町の事業にご協力いただきました。町では、今回の協定締結により、これまでの協力関係をより一層密にするとともに、様々な事業への学生参画を通じて、まちのにぎわい創出を図りたいと考えています。